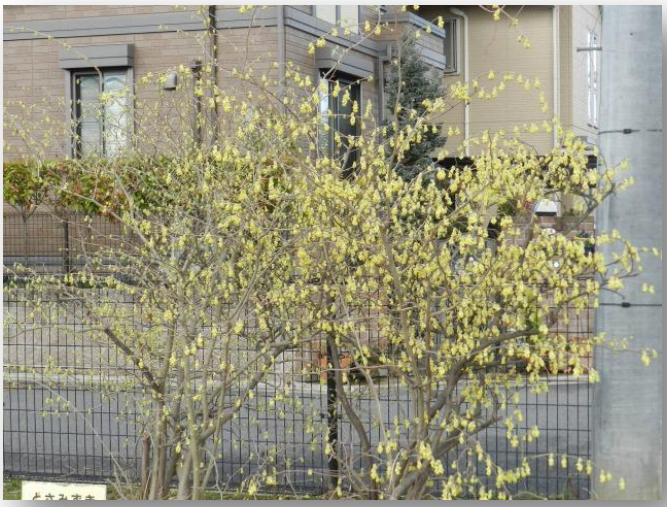
【樹木の部屋】

トサミズキ（マンサク科トサミズキ属　Corylopsis spicata）



←写真－１　トサミズキ（樹形）

撮影日：２０１２年３月１９日

撮影場所：奈良県広陵町
　　かつらぎの道にて

写真－２　トサミズキの花　→

撮影日：２０１２年３月１９日

撮影場所：奈良県広陵町
　　かつらぎの道にて

＜ちょっと一言＞

トサミズキは高知県の蛇紋岩地帯や石灰岩地帯などに生育する落葉低木。高さは数mになり、若い枝は分岐点でジグザクに曲がる。葉は長さ 5～10cm ほどで、やや長い丸い形となり、質は厚く丈夫である。葉脈は平行に走る。

ヒュウガミズキと似ていますが、トサミズキに比べて花は小さく少ない。花の蕊が黄色で蕊が紅色（トサミズキ）の違いで分かります。